

島根県立石見美術館

コレクション展

「海の旅・山の旅 大下藤次郎の水彩画」の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「海の旅・山の旅 大下藤次郎の水彩画」を下記のとおり開催します。

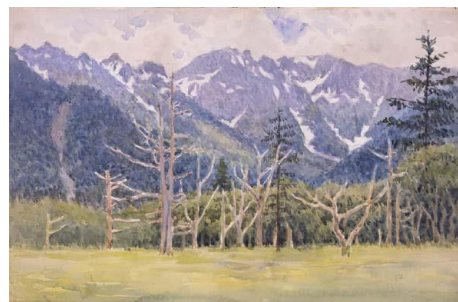
当館では森鷗外とも交際のあった水彩画家、大下藤次郎の作品および資料を合計約400点所蔵しており、コレクションの目玉のひとつとなっています。大下は明治30～40年代、描くべき風景を求めて日本各地を、時には海外を旅しました。水彩画ならではのみずみずしい色使いと繊細な筆遣いは多くの人から愛され、大下は水彩画ブームの立役者となりました。今回の展覧会では、当館コレクションより海や山の光景を描いた美しい水彩画、約40点を紹介します。

記

1. 会 期 令和6年5月8日(水)～6月23日(日)  
【休館日】毎週火曜日  
【開館時間】9:30～18:00(展示室への入場は17:30まで)
2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室A(グラントワ内)
3. 概 要 石見美術館所蔵品の大下藤次郎の水彩画を展示
4. 展示作品 水彩画、スケッチブック、書籍など約40点
5. 主な作品



《メルボルン港》 明治31年



《穂高山の残雪》 明治40年



《西山峠》 明治42年